



日に日に暖かくなり、動物や植物の息吹が感じられる季節になりました。陶史の森では木々の新芽が開き、花が少しずつ咲いてきました。  
暖かな陽気を喜ぶように「ヒーヨー！ヒーヨー！」と甲高い声で鳴く鳥がいます。ヒヨドリです。全長27センチメートルほどで、全体が灰色に見え、頬の茶色い部分がよく目立ちます。頭頂部の羽毛は周りの毛より少し長く、興奮するとブラシのように逆立ちます。数回羽ばたいたら翼をたんで滑空する動きを繰り返しながら、「ヒーヨー！」と鳴きなが

ブラシ頭に茶色いほっぺー ヒヨドリ

陶史の森からのご案内

バードウォッチング(自由参加)  
3月22日(日)、4月26日(日)  
午前9時~11時  
※集合場所は林泉の池堰堤です。  
ギフチョウ観察会(要申込:定員10人)  
3月29日(日) 午前9時~11時  
ヒツジの毛刈り  
4月15日(水) 午前9時30分から

ら上下に波打つようにダイナミックに飛びます。  
日本では、ヒヨドリを年中見かけることができます。花の蜜や果実が大好物で、時に農作物を荒らしてしまい、迷惑がられることも少なくありません。そのせいか、他の野鳥のようにカメラを向けられることは少ないです。しかし、日本近辺にしか生息していないので、海外の野鳥愛好家たちには珍しい野鳥です。  
ブラシ頭に茶色いほっぺの鳥を見かけたら、ぜひ観察してください。知れば知るほど個性的で愛着が湧く鳥です。

トキハクプロジェクト

新博物館準備だより

学芸員は、いま何してる？

美濃陶磁歴史館  
(☎55-1245)

第23回 美濃焼と土岐のものがたり  
〜新博物館の展示を先取り！〜

土岐市は、2029年度の新博物館開館に向けた準備を進めています。新博物館の歴史展示室(常設展示室)は「美濃焼」と「土岐市の歴史・文化」という2つのテーマに基づき展示内容を予定しています。

現在、「美濃焼と土岐のものがたり」と題して、新博物館の展示内容をひと足先にお楽しみいただける出張展示を、美濃焼伝統産業会館で開催中です。今回の展示は、新博物館の展示構成の検討を兼ねたダイジェスト版として作品を展示し、1400年の歴史を駆け抜けるタイムトリップ体験ができるように工夫しています。開催期間は6月7日(日)までです。ぜひお越しください。

4月18日にトキハクワークショップ「みんなでつくる土岐の歴史展示」を開催します。一緒に新博物館の歴史展示について考えてみませんか。申し込み方法などは、当館ホームページをご確認ください。



ホームページ